

令和6年度 学校経営について

村山市立大久保小学校

1 学校教育目標

『 夢を持ち 未来をひらく 大久保の子の育成 』

(1) めざす子ども像 「チャレンジする子ども」

①心身共に健康な子ども (たくましく) 人間力

- ・自分の夢・めあてに向かって一生懸命努力する子ども
- ・困難なことにもあきらめず、ねばり強く頑張る子ども
- ・自他の命を大切にし、正しい生活リズムを身に付けて生活できる子ども

②自ら考え、進んで学ぶ子ども (かしこく) 学力

- ・よく聞きよく学び、自ら学ぶ力を身に付けようとする子ども
- ・目的や意図に応じて、よく考え、話したり説明したりできる子ども
- ・チャレンジ精神と感謝の気持ちを持ち、自分を高めようとする子ども

③思いやりのある子ども (やさしく) 社会力

- ・明るく、さわやかなあいさつができる子ども
- ・相手の気持ちを考え、自分を素直に表現できる子ども
- ・他者を思いやり、互いに協力し合える子ども

(2) めざす学校像 「子供が育つ学校」

- ① 子どもの「安全・安心」を最優先にする学校 (安心できる学校)
- ② 互いに学び合い、高め合う学校 (学び合う学校)
- ③ 明るい挨拶と笑顔がいっぱいの学校 (明るくさわやかな学校)

(3) めざす教師像 「学び続ける教師」

- ① 指導力向上を目指して、常に研鑽に励む教師 (指導力のある教師)
- ② 児童一人一人を大切にし、愛情を注げる教師 (児童理解に深い教師)
- ③ 社会の一員として、信頼され尊敬される教師 (信頼される教師)

2 学校経営の基本方針

- (1) 一人一人の子どもは、限りない可能性を持ち、未来を切りひらき社会や地域を担っていく存在であることを自覚して経営にあたる。
- (2) 子ども一人一人を大切に、「子どもが主役」の学校づくりに努める。
～教職員一人一人が、大久保小の子どもたちの担任～
- (3) 「自立と共生」を根幹に、全教職員の共通理解と協働体制のもとで、「生きる力」を育む教育活動を展開する。
- (4) PDCAサイクルにより、学校経営と教育活動の改善を図るとともに、教職員の資質・指導力の向上のための研修を充実させる。
- (5) 家庭・地域との連携をさらに深め、信頼され支持される「地域とともにある学校」づくりを推進する。

「自立」に向けた「主体的・協働的な学び」の推進

学校で学んだことが、将来につながるように…10年後を見据えた学び

- 他を深く理解し、自分の考えを筋道立てて固めていく思考・判断力を高める。
- 子供たちの可能性を引き出す・・・個別最適な学び・協働的な学び

3 学校経営の重点

児童一人一人を大切にした学級経営「ほめる・認める・居場所をつくる」

(1) 確かな学力の育成

- ①「授業が分かる・わかるから楽しい」授業づくり
- ②「探究型学習」の視点での授業改善
- ③基礎的な学力の定着を図る月例テスト・家庭学習
- ④各種学力調査等の分析による個に応じた指導

(2) 豊かな心の育成

- ①明るく楽しい学校生活を送るための『おおくぼ運動』
- ②自分の将来について考える「キャリア教育」
- ③豊かな感性を育てる読書活動・音読活動・芸術鑑賞等
- ④全校児童の「夢」や「めあて」の掲示・「チャレンジ宣言」等

(3) 健やかな体の育成

- ①教科体育を中心とした運動能力の向上・合同体育
- ②全校活動（マラソン・縄跳び等）による体力づくり
- ③基本的な生活習慣を身に付け持続できる保健指導
- ④バランスの取れた体づくりのための食育指導

(4) つながりのある教育活動

- ①縦割り班の絆を深める集会活動・全校遠足等
- ②地域素材等を教材化した教科横断的な教育活動
- ③学校だより・ホームページ等による情報発信
- ④小中連携で育む「葉山プラン」・幼保小の連携

4 学校教育目標具現化の全体構想

令和6年度 大久保小学校グランドデザイン (全体構想図)

【国】学習指導要領

【県】6教振(後期プラン)

【市】第2次教育振興計画

HYPER GOGO むらやま

「夢・体験プランII」

【学校教育目標】

夢を持ち 未来をひらく 大久保の子の育成

【めざす子ども像】 **チャレンジする子ども**

- | | | |
|-------------------|---------|-----|
| (1) 心身共に健康な子ども | (たくましく) | 人間力 |
| (2) 自ら考え、進んで学ぶ子ども | (かしこく) | 学力 |
| (3) 思いやりのある子ども | (やさしく) | 社会力 |

【めざす学校像】 **子どもが育つ学校**

- ・安心できる学校
- ・学びあう学校
- ・明るくさわやかな学校

【めざす教師像】 **学び続ける教師**

- ・指導力のある教師
- ・児童理解に深い教師
- ・信頼される教師

【学校経営の重点】

「自立」に向けた「主体的・協働的な学び」の推進

学校で学んだことが、将来につながるように…10年後を見据えた学び

子供たちの可能性を引き出す
個別最適な学び・協働的な学び

【重点目標】 **つなぐ (PDCA)**

(1) 確かな学力の育成

- ①「授業が分かる・わかるから楽しい」授業づくり
- ②「探究型学習」の視点での授業改善と算数・外国語・ICT教育
- ③基礎的な学力の定着を図る月例テスト・家庭学習
- ④各種学力調査等の分析による個に応じた指導

(2) 豊かな心の育成

- ①明るく楽しい学校生活を送るための『おおくぼ運動』
- ②自分の将来について考える「キャリア教育」
- ③豊かな感性を育てる読書活動・音読活動・芸術鑑賞等
- ④全校児童の「夢」や「めあて」の掲示・「チャレンジ宣言」等

(3) 健やかな体の育成

- ①教科体育を中心とした運動能力の向上・合同体育
- ②全校活動(マラソン・縄跳び等)による体力づくり
- ③基本的な生活習慣を身に付け持続できる保健指導
- ④バランスの取れた体づくりのための食育指導

(4) つながりのある教育活動

- ①縦割り班の絆を深める集会活動・全校遠足等
- ②地域素材等を教材化した教科横断的な教育活動
- ③学校だより・ホームページ等による情報発信
- ④小中連携で育む「葉山プラン」・幼保小の連携

児童一人一人を大切にした学級経営「ほめる・認める・居場所をつくる」

教務部

- ・教育課程の実施
- ・学力調査の分析
- ・豊かな体験活動

学習指導部

- ・読書活動
- ・月例テスト
- ・暗唱詩 等

生徒指導部

- ・いじめアンケート
- ・児童会活動
- ・安全教育 等

健康指導部

- ・体力づくり
- ・保健指導
- ・食育指導 等

庶務部

- ・会計、予算管理
- ・教材備品等管理
- ・各団体との連携

<児童の実態>

- 目標やねらいに向かって、学習や運動、行事等に連帯感をもって取り組むことができる。
- 行事や縦割り班活動等を通して、やさしさや思いやりを行動で表すことができる。
- 新たなことへ挑戦する態度(積極性)
- 問いを正しく理解し、解決の方向性を計画し、実行し振り返る学びのサイクルを習慣づけること。

<保護者・地域との連携>

- 保護者・地域が協力的である。
- PTAや学校後援会、民生児童委員等の地域の各種団体が、学校のサポーターとなっている。
- 「社会に開かれた教育課程」を充実させるために、学校・家庭・地域の連携協働をさらに進める必要がある。(組織化)

